

京都大学総長

山極壽一 様

貴大学所属の藤井聡教授は、我々維新の党が提唱する大阪都構想についてはあくまでも中立である旨公言されている。

その上で、大阪都構想に反対する自民党大阪府連やその他政治団体の政治活動に参加し、「学者としての所見を述べているのみ」と発言している。

我々維新の党も、藤井氏の中立的な立場での学者としての所見を拝聴したく、是非我々の最高顧問である橋下徹が代表を務める大阪維新の会のタウンミーティングに参加して頂きたいと考える。

京都大学教授の肩書を公にし、大阪維新の会や維新の党以外の政治団体の政治活動に参加し、学者としての所見を公にするのであれば、大阪維新の会主催のタウンミーティングにおいても、同様に学者としての所見を述べるべきである。

学者としての所見を述べている以上、外形的には京都大学とは無関係の個人の活動ではない。

大阪の未来を決する住民投票が迫っているなか、大阪都構想についての問題点について有権者に分かりやすく説明し、また大阪維新の会のメンバーにもその問題点を気付かせて頂きたいと考える。

上記事情を勘案の上、京都大学として大阪の有権者に対する責任を果たすべく、藤井教授に橋下徹が代表を務める大阪維新の会のタウンミーティングに参加するよう指示を願います。

日程は藤井氏の都合に合わせるよう調整2、3の候補日を頂けますようよろしく申し上げます。

平成27年3月6日

維新の党 幹事長 松野頼久